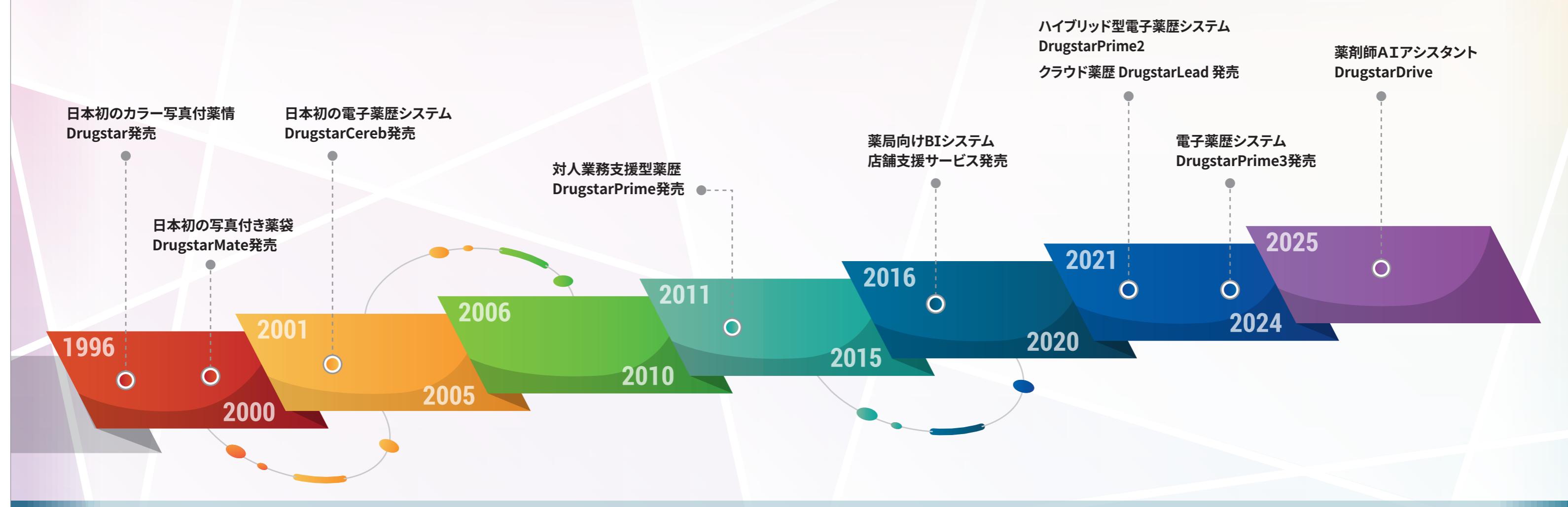




Drugstar Lineup Catalog

開発・販売元
東日本メディコム株式会社
システム開発部
〒331-0112 埼玉県さいたま市北区吉野町2-177-5
drugstar-contact@e-medicom.co.jp
www.drugstar.jp
www.youtube.com/@durgstar_official

INTRODUCTION



Drugstarシリーズは、医療現場で培われた実績と革新への情熱が融合したブランドです。業界初の薬情発行システムをはじめ、写真付き薬袋発行システムや電子薬歴システムなど、常に患者様の安全と医療従事者の働きやすさを追求し、業界に新たな風を吹き込んできました。

東日本メディコムは、「お客様、社会の人々、そして社員の幸せを創造する」という明確なミッションのもと、「お客様サポートNO.1の医療ICTサービス・プロダクトを提供する」というビジョンを掲げ、急速に変化する医療制度の中でDrugstarシリーズを先駆けとして展開しています。また、医療保険制度の専門家としての知見とAI活用による医療DXの推進を通じて薬剤師の働き方改革に取り組むことで、魅力ある職場環境を実現し、患者様にとって利用しやすく安心できるサービスの提供を目指しています。

製品サポートは「お客様の成功を第一に考え、真剣に取り組み、誠意をもって行動する」という行動指針に基づき、現場の声に真摯に耳を傾け、変革期の医療制度においても確かな支援と安心感をお届けしています。

電子薬歴システム
DrugstarPrime3® ➞ P.4

ハイブリッドクラウド薬歴
DrugstarLead ➞ P.6

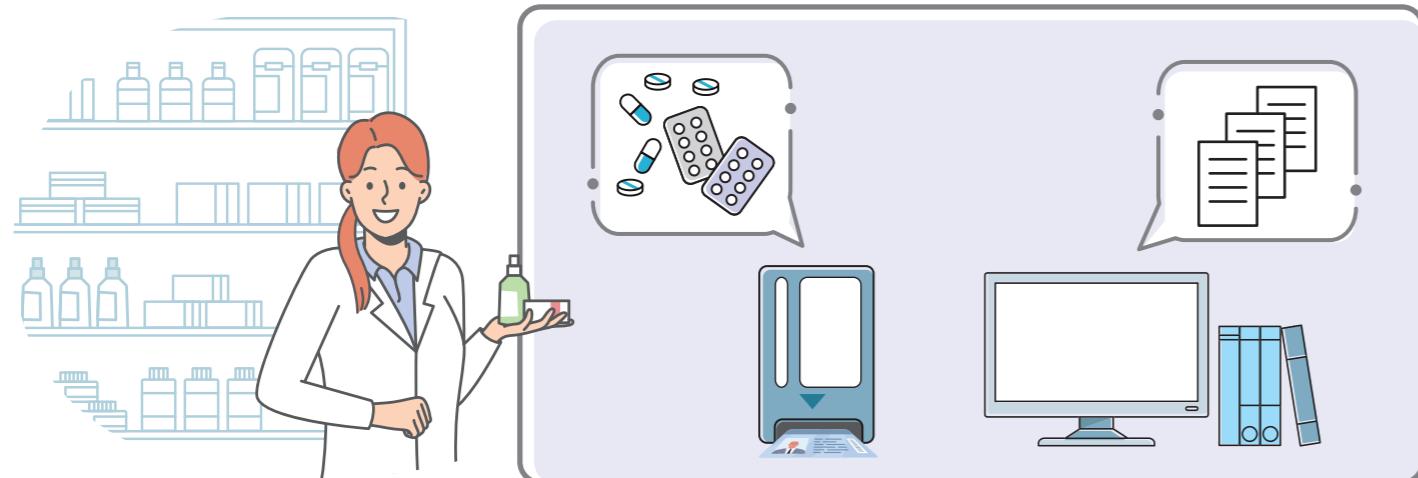
薬剤師AIアシスタント
DrugstarDrive ➞ P.8

オプション・連携製品のご紹介 ➞ P.10



01 医療 DX に対応 (オンライン資格確認・電子処方箋、オンライン服薬指導)

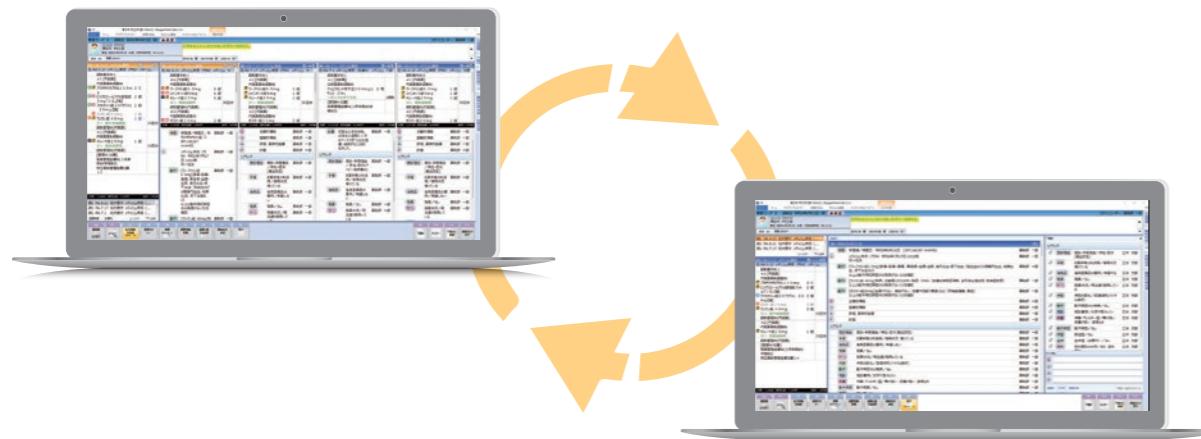
DrugstarPrime は医療 DX に対応する機能が搭載されています。オンライン資格確認・電子処方箋対応から、オンライン服薬指導、患者フォローアップ支援など、様々なクラウドサービスと連携できるハイブリッド型電子薬歴です。



03 先指導・先確認に対応できる 同時操作・同時入力が可能

複数の端末から同時に、同じ患者にアクセスできるため、“投薬カウンター”でヒアリング・服薬指導を進めながら、調剤室では処方監査・調剤・監査等を並行して進めることができます。

全ての端末で患者毎の進捗がリアルタイムに反映・共有されるため、患者さんを待たせない先確認・先指導が実現できます。



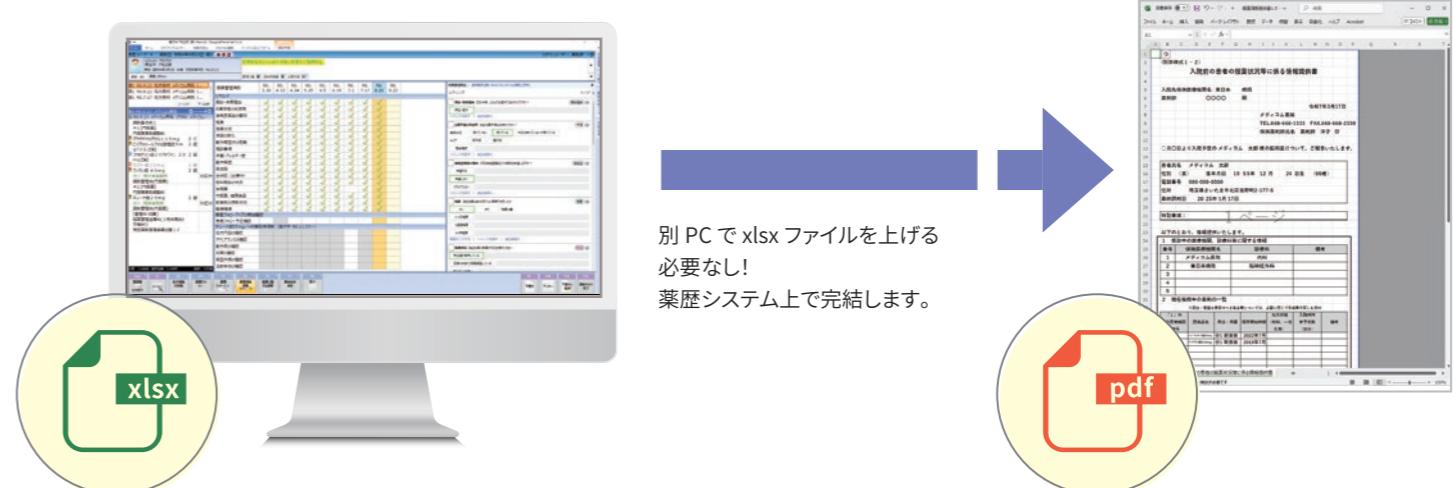
02 患者の状況に合わせた質問と服薬指導

処方歴や患者の背景、直近の服薬指導歴から最適な指導コンテンツをレコメンドし、アドヒアランスを向上します。RMP (医薬品リスク管理計画) が公開されている医薬品をチェックし、初めて処方された場合は、自動的にポップアップしてお知らせします。



04 提出先に合わせた報告書作成

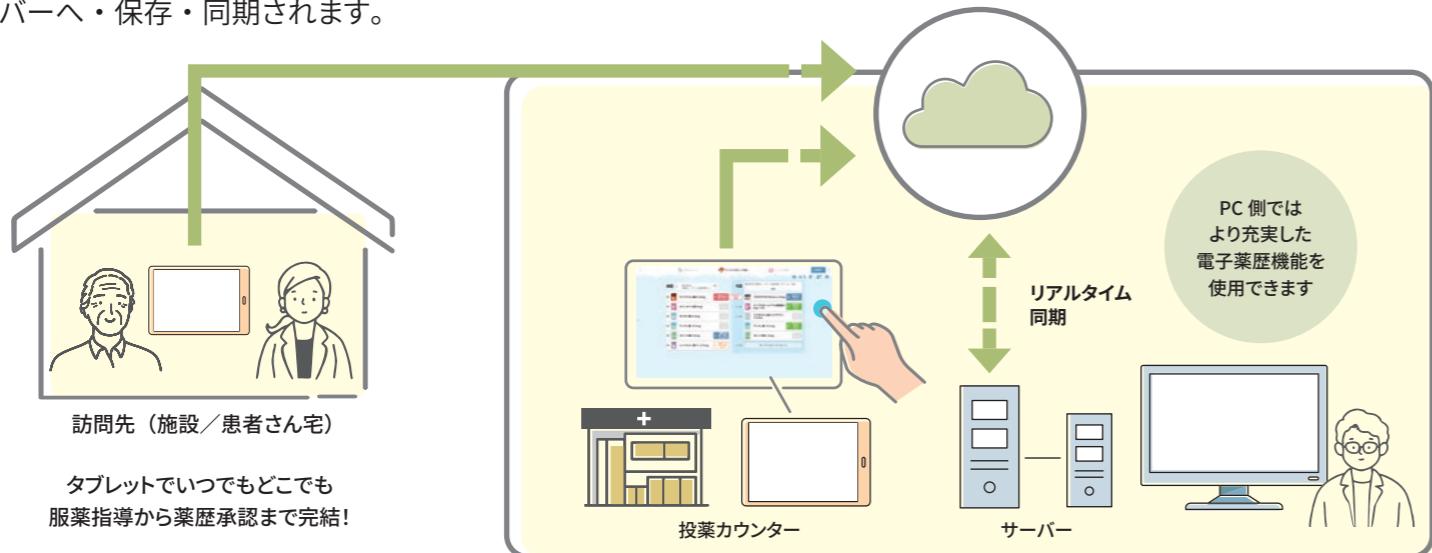
連携先の医療機関や自治体から指定された EXCEL ファイルを取り込み、薬歴から転記・編集・保存できます。作成した報告書は、印刷・PDF 形式で出力することができ、多職種連携強化を実現できます。





01 時間や場所を選ばずに利用できる

DrugstarPrime シリーズと連携する クラウドとオンプレミスのハイブリッドサービスです。薬局内外で Web ブラウザを使って薬歴にアクセスできます、クラウドにはデータは保存せず 記録した情報は、リアルタイムに薬局内のサーバーへ・保存・同期されます。



03 タブレットで在宅・施設訪問に対応

DrugstarPrime シリーズと連携することで、在宅専用アンケート項目が表示されます。(薬局毎のカスタマイズが可能です) 訪問先の施設毎に対象患者を一覧表示し、連続して薬歴表示が可能です。訪問先で記録した内容は、薬局に戻ってから報告書作成にそのまま利用することができます。(写真保存機能は、別途オプションのお申込みが必要です)



02 スマホでアンケート入力 ヒアリング Me.

2次元バーコードを読み取り、患者さんのスマートフォンから新患アンケートに回答でき、すぐに電子薬歴に入力されます。待合室の混雑緩和や、患者さんの待ち時間有効活用に効果的です。フォローアップ対象患者さんには、事前アンケートをメール送信することも可能です。



04 自宅・施設での飲み間違いを防止

前回処方と今回処方を比較し、変更点を視覚的に分かりやすく服薬指導することが可能です。患者さんに分かりやすく、服用を介助する方にも使い易いお薬の変更帳票を印刷してお渡しできます。





Technology features

Point
1

AIマルチアシスタント

AIが助手として業務を支援

Point
2

高品質な音声データの活用

専用マイクで高品質なデータを生成、ハルシネーションを抑制
開発・製造元：NTT アドバンステクノロジ株式会社

Point
3

高精度なAI音声認識 AmiVoice®を搭載

高速な音声解析と個人情報保護を実現

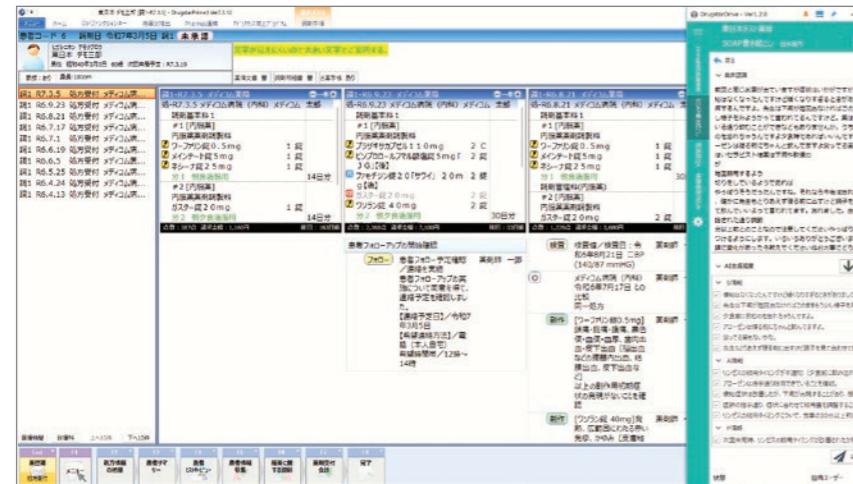
開発元：株式会社アドバンスト・メディア

01

患者と薬剤師の会話を識別し、SOAPで薬歴に取り込み



AIアシスタントが、患者との会話を音声認識しテキスト化。SOAP形式で薬歴を下書きします。会話の音声データは自動的に録音されるため、投薬後の薬歴作成や、録音を聞き直して確認することも可能です。



03

システムに話しかけて薬歴を操作



AIアシスタントが、薬剤師からの指示を理解し、電子薬歴を自動操作します。

例えば、患者検索、画面の切替、アンケート・併用薬の登録、申し送り入力など、音声やテキストで指示することができ、操作方法を覚える手間を削減します。

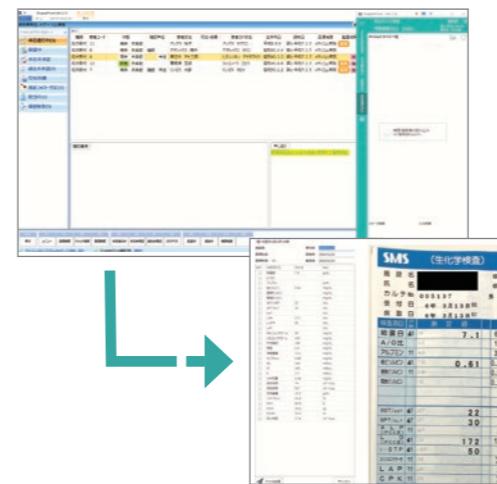


02

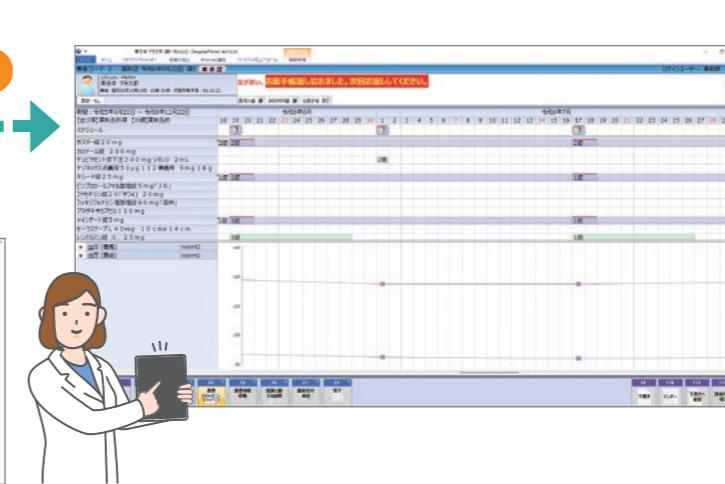
検査結果をスキャンし、データで取り込み



AIアシスタントが、検査項目を識別しデータ化。電子薬歴に読み込みグラフ化することができます。どのような書式でも読み込むことができ、検査値登録の手間を削減します。



薬歴へ反映



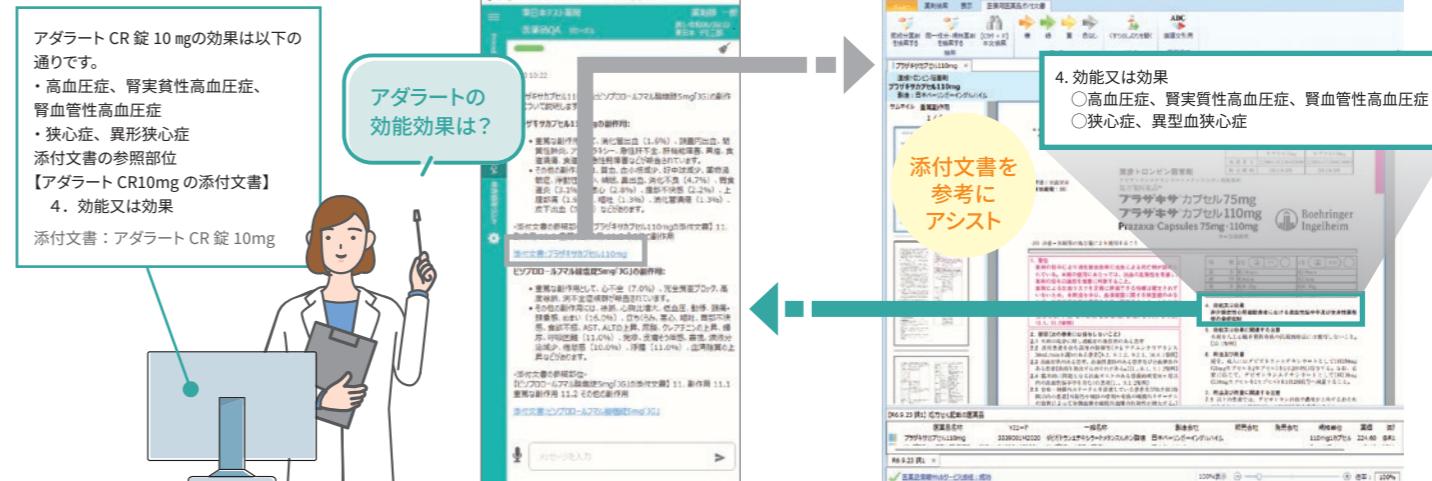
04

処方や医薬品に関する質問に回答



AIアシスタントが、薬剤師の質問を理解し、添付文書内を検索・回答します。

添付文書の再確認の手間を削減し、患者からの質問に、素早く対応できます。



オプション・本部向け製品のご紹介

薬局業務を強化するオプション、連携製品

◎ 写真撮影・クラウドストレージ (DrugstarLead オプション)

電子薬歴に写真を簡単保存

カメラアイコンからすぐに撮影／保存
患者／調剤日ごとにアイコンを選択して閲覧



画像にタグをつけて管理しやすく

視認性の高いアイコンタグ
一目で写真の内容を把握



報告書に画像を添付して 正確な情報共有を

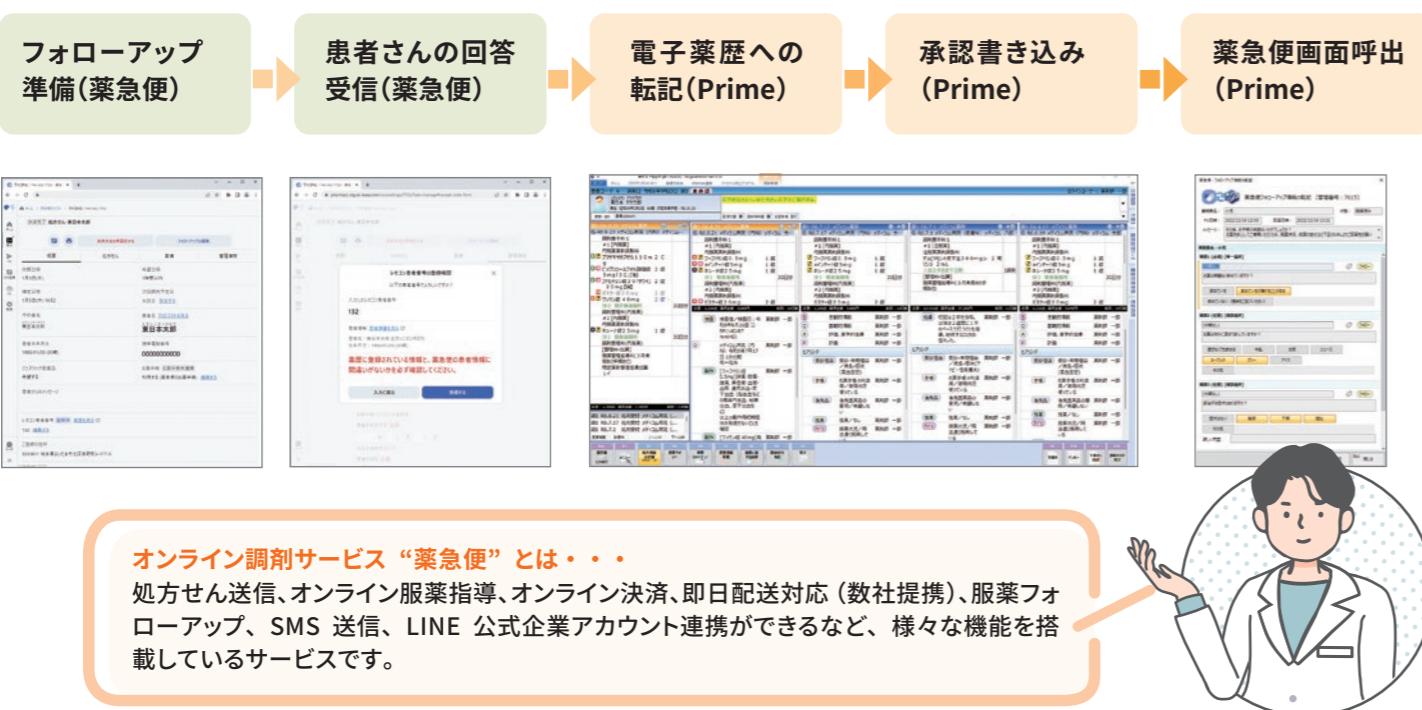
作成した文書に画像を添付
連携する電子薬歴にて
画像を閲覧



※ 文書作成は DrugstarPrime にて行います

◎ 薬急便連携^{※1} (DrugstarPrime 連携製品)

※1 薬急便は 株式会社 MG-DX の製品です。



◎ DI Checker (DrugstarLead オプション)

処方禁忌となる飲み合わせをチェックし、アラートをメールで通知します。

待ち受け一覧									
待合	今日	ヒヤドリMe	3	フォロー	0	担当中	0	過去(7日)	5
監査結果	DIChecker	状態	開院済	承認済	患者ID	名前	年齢	生年月日	最新承方
●	●	●	●	●	11	アレグラ 松子	28	1969.09.09	28
●	●	●	●	●	8	デザレックス 松子	39	1960.04.04	39
●	●	●	●	●	6	東日本 デモ三郎	60	2023.03.03	60
●	●	●	●	●	10	葛根湯 五郎	59	1960.08.08	59
●	●	●	●	●	7	リントス 太郎	50	2020.02.02	50
●	●	●	●	●	4	四路 太郎	60	2023.03.03	60
●	●	●	●	●	11	アレグラ 松子	28	1969.09.09	28
●	●	●	●	●	7	リントス 太郎	50	2020.02.02	50
●	●	●	●	●	8	デザレックス 松子	39	1960.04.04	39
●	●	●	●	●	4	四路 太郎	60	2023.03.03	60
●	●	●	●	●	9	在宅 太郎	92	2020.02.22	92
●	●	●	●	●	6	東日本 デモ三郎	60	2023.03.03	60
●	●	●	●	●	3	在宅 花子	88	2023.03.03	88
●	●	●	●	●	13	居宅 幸也	85	2015.01.05	85
●	●	●	●	●	2	東日本 デモ太郎	63	2026.10.10	63
●	●	●	●	●	5	東日本 デモ次郎	62	2028.02.02	62
●	●	●	●	●	1	新宿 恵子	63	2027.01.01	63
●	●	●	●	●	4	四路 太郎	60	2023.03.03	60
●	●	●	●	●	9	在宅 太郎	92	2020.02.22	92

◎ 店舗支援サービス クラウド BI (DrugstarPrime オプション)

DrugstarPrimeはクラウドBIサービスDrugstarPrime店舗支援サービスとの連携が可能です。

薬剤師毎の投薬人数や、各種加算の算定件数、薬歴の未記載件数などWebブラウザから集計結果が確認できます。複数店舗の情報も各店舗を比較しながら、横断的に確認し「加算の算定件数」や、「患者対応人数」などから薬剤師の負担を可視化することができます。

集計データは、CSVファイルとして出力できるため必要に応じてより詳細に分析することも可能です。

